

牛川地区第4回作業部会

日時:平成30年6月27日 13時～ 場所:豊橋市役所、参加者数:地区代表者3名

主なご意見:

- ・牛川地区に住む人は出水時に豊橋創造大学へ避難することを把握している。
- ・浸水案内看板の「想定」の意味が分かりにくい。
- ・霞堤地区浸水時の迂回路を見直して欲しい。

下条地区第4回作業部会

日時:平成30年7月2日 13時30分～ 場所:豊橋市役所、参加者数:地区代表者2名

主なご意見:

- ・用地買収を、いつ、どこから実施するのか予定を示して欲しい。
- ・神社の移転は1、2年必要。神社の移転の有無を早く教えて欲しい。
- ・浸水案内看板を集落内に設置して欲しい。
- ・下野橋の手前に回転灯を設置すれば地区に住む多くの人が見ることが可能である。

三上地区第4回作業部会

日時:平成30年7月10日 19時～ 場所:三上7区集会所、参加者数:地区代表者5名

主なご意見:

- ・回転灯や水位を確認するためには川まで見に行かなければならない。
- ・農作物に対する行政の対応は無いのか。平成23年洪水の時も行政は畑のゴミを処理してくれなかった。浸水時の補償が無い。
- ・豊川河川内の樹木を伐採して欲しい。

賀茂地区第4回作業部会

日時:平成30年6月29日 15時～ 場所:豊橋市役所、参加者数:地区代表者4名

主なご意見:

- ・賀茂地区で予定されている回転灯の位置を変更したい。
- ・浸水案内看板を電柱に据え付けるとぶつかる等交通の支障にならないか。
- ・霞4地区同時施工と聞いていたが施工が遅くなってきている。

金沢地区第4回作業部会

日時:平成30年7月12日 19時～ 場所:金沢構造改善センター、参加者:地区代表者

主なご意見:

- ・被害軽減では浸水被害がゼロになるという訳ではないので、ソフト対策の実施を要望する。ソフト対策に基金の設立を含めて欲しい。
- ・昭和44年洪水から50年を迎えるため、記憶を語り継ぐための記念事業の実施を要望する。
- ・霞堤からの浸水による被害に対しての補償を要望する。
- ・金沢霞のカメラ画角を堤内地に向けて欲しい。
- ・携帯電話に水位情報や避難情報が飛んで来るようにして欲しい。防災無線はハウリングしてしまい聞こえないのでメールで対応のほうが良い。
- ・霞から浸水する際はCCTVカメラによる浸水状況を見たい。
- ・洪水時、消防車は鐘を鳴らすだけなので何の鐘なのかが分からない。
- ・異常洪水時に宇連ダムの防災操作を行うのか。
- ・ダム機能を活用するために霞地区で被害を受けた人に対して補償して欲しい。昭和44年に破堤してから50年も同じ話をしている。
- ・洪水時に宇連ダムの放流量が分からなかった。
- ・現地でどれくらい水が来るのかを小学生に教えてあげて欲しい。

霞堤地区地元説明会状況

牛川地区地元説明会

日時:平成30年8月2日 19時～、場所:豊城地区市民館、参加者数:34名

主なご意見:

- ・牛川地区は、朝倉川と沖野川の排水が問題であり、これらの河川整備も進めて欲しい。
- ・計画メニューの小堤をグレードアップして欲しい。



下条地区地元説明会

日時:平成30年8月8日 19時～、場所:暮川集会場、参加者数:29名

主なご意見:

- ・沿川の宅地化が進むことによる出水への影響は把握しているのか。
- ・河川敷に堆積物があると流速が遅くなり水位上昇する。樹木や堆積物、漂着ゴミの対応はどのように考えているのか。



三上地区地元説明会

日時:平成30年9月20日 19時～、場所:三上地区市民館、参加者数:59名

主なご意見:

- ・地区で最も早く浸水する複数の事業所に直接連絡できる方法を検討して欲しい。
- ・回転灯の設置場所は浸水実績を踏まえて見直して欲しい。
- ・回転灯のみでは家の中では見えないため、三上地区の戸別有線を活用して欲しい。
- ・洪水時に農地に漂着するゴミの状況を把握し、対処を考えて欲しい。
- ・ソフト対策でパソコンやスマホの活用方法について、高齢者等に教える訓練を行ってはどうか。



賀茂地区地元説明会

日時:平成30年7月31日 19時～、場所:豊橋市立賀茂小学校、参加者数:37名

主なご意見:

- ・小堤はいつできるのか。
- ・現状で浸水被害が出た場合の税の減免や補償等の対策を考えて欲しい。
- ・農機具や車の退避のための高台整備に協力して欲しい。
- ・他の4地区の資料も見せて欲しい。
- ・宇連ダム放流時に新城市より下流側に放送で呼びかけて欲しい。
- ・常時霞堤地区内を映し出せるようにCCTVカメラを追加して欲しい。
- ・宇連ダムの放流条件と放流時における下流の水位状況を知りたい。



金沢地区地元説明会

日時:平成30年8月21日 19時～、場所:金沢構造改善センター、参加者数:22名

主なご意見:

- ・本堤の整備を早急に進めて欲しい。本堤の整備がダム整備後になり難しいということなら、退避する駐車場を整備して欲しい。また、霞堤地区の浸水被害補償制度が国の制度で出ないならば市で基金の設置等を行って欲しい。
- ・西日本豪雨災害ではダムの決壊を防ぐための放流で下流の被害が拡大したらしいが、設楽ダムが完成しても同様の操作がされれば浸水被害がでるのではないのか。
- ・早めの避難をするため、地域道路の避難を優先し、警察との連携、誘導を行って欲しい。

